

目 標 達 成 計 画

事業所名 グループホーム花水木
作成日 平成 22年 1月 29日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	利用者の状態や事業所の状況の変化に合った理念になっているかどうか皆で話し合う機会を設け、見直す機会をつくる。	理念の見直し、ケアの中に活かしていく。	年度末である3月の勉強会にて理念の見直しを行なう。その後、年に一度日を決め、定期的に見直す機会を設ける。	2ヶ月
2	35	手薄な夜間帯の不安や職員の心理的不安の軽減と入居者の安全のために自動通報装置・火災報知器・スプリンクラーを早期設置する事。	日頃から災害に対する意識づけと、まめに訓練を行なう。自動通報装置・火災報知器・スプリンクラーを早期設置する。	現在スプリンクラーの設置するための準備を業者と進めている。今年度もう一度避難訓練を実施予定である。	1年
3	33	重度化や終末期に利用者の状況変化に対応できるよう、現時点で出来る対応を明確にし、重度化に対する方針と意思確認書の作成。	重度化に対する方針と意思確認書を作成する。	もう一度入居者、家族から終末期の希望を確認する。デリケートな問題なので慎重にかかりつけ医、代表と話し合い事業所で出来ることを明確にし、方針や文書を作成していきたい。	1年
4					
5					

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。